

熊本県



やさしい



まちづくり



©2010 熊本県くまモン

「やさしいまちづくり」とは、^{こうれいしゃ}高齢者や^{しょう}障がい者などを
と^ままさまざま^{しょうへき}しょうへきと^{のぞ}のぞ^{けんみん}けんみんと^{とも}とも
取り巻く様々な障壁を取り除き、県民だれもが共に
^くいきいきと暮らせるような^{しゃかい}社会を^{きず}築くことです。

^{がつ}2月1日~^{がつ}2月28日は

^{げっかん}やさしいまちづくり月間です

「やさしいまちづくり」を推進するためには、^{けんみんひとり}県民一人ひとりが

「やさしいまちづくり」についての^{りかい}理解を^{ふか}深め、^{せっきよくてきこうどう}積極的に行動して

^{たいせつ}いくことが大切です。

^{けん}県では、「^{だれひとりとのこ}誰一人取り残さないくまもとづくり」をめざして、

^{きほんほうしん}3つの基本方針のもと、「やさしいまちづくり」を^{すいしん}推進しています。

基本方針1

^{けんみんいしき}県民意識の^{こうよう}高揚

基本方針2

^{しゃかいかんきょう}社会環境の^{せいび}整備

基本方針3

^{せいかつかんきょう}生活環境の^{せいび}整備



知っていますか？

ヘルプマークとハートフルパス

©2010熊本県くまモン

★ヘルプマークとは

義足や人工関節を使用している方、内部障がいや発達障がい、難病の方、または妊娠初期の方など、外見からは分からなくても援助を必要としている方々が、**周囲の方に配慮を必要としていることを知らせるためのマーク**です。

このマークを見かけたら、思いやりのある行動をお願いします。

～ ヘルプマークを身に着けている方が困っていたら ～

- ・ 「どうしましたか」などと声をかけ、できる範囲での援助や配慮をお願いします。
- ・ 災害時は、安全に避難するための支援をお願いします。

ヘルプマーク・ヘルプカードの裏側には、ご自身の症状や手伝ってほしいこと、緊急の連絡先などを自由に書き込むことができます。

私が手伝ってほしいこと

(例1) 会話をするのが苦手です。
わかりやすい言葉でゆっくり話してください。

(例2) パニックに陥ることがあります。
緊急時連絡先
〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

熊本県 ヘルプマーク

検索



〈ヘルプカード〉



〈ヘルプマーク〉

★ハートフルパスとは

移動に配慮が必要な方々(障がいのある方、要介護状態の方、妊産婦など)が、**障がい者等用駐車場を利用されるときに掲示される利用証**です。

公共施設や店舗など、さまざまな施設に設置されている障がい者等用駐車場を本当に必要な人が利用できるように交付しています。

【有効期限なし】



【有効期限あり】

